

歴史博物館 ☎<77>6655

● 開館時間 ●
午前 9 時～午後 5 時
(入館は午後 4 時30分まで)

● 休館日 ●
毎週月曜日・2月12日(火)
(2月11日(月)は開館)

ホームページもご覧ください
<http://www.katch.ne.jp/~anjomuse/>

◆ 2月の催しもの ◆

土曜講座『郷土の文化を育てた芸術家たち』

2月9日(土)午後2時

講座室

講師：近藤義行（本館職員）

体験講座『いがまんじゅう作りに挑戦』

2月23日(土)午前9時30分

体験学習室

講師：神谷文子氏

参加費：500円

定員：20組（応募者多数の場合は抽せん）

※はがきに代表者の住所・氏名・電話番号及び参加希望者全員の氏名を明記し、2月12日(火)（当日消印有効）までに同博物館（〒446-0026安城市安城町城堀30）へ申し込んでください。なお、申し込みは、はがき1枚につき1組とします。

映画会 アラシ・ドロン主演シリーズ◎

「プレステージ」（1976年作品）

2月24日(日)午前10時・午後2時

視聴覚室

企画展

観覧無料

東海の凧・桜井の凧

一凧あげはお正月だけのもの？

2月17日(日)まで



名古屋古流凧 セミ

皆さんご存じの桜井^{たこ}凧の特徴は、袖^{そで}（風袋）^{ふうたい}を持つことです。袖を持つ袖凧は、西三河から西の東海地方西部全域に広がっています。

袖凧の元祖と言えるのが名古屋古流凧です。桜井凧に比べ、色彩は地味ですが、羽を前後に振りながら揚がるなど、揚げ方に特徴があります。骨組みに工夫があるので、骨を見せるために凧の裏側を正面にして見せます。江戸時代の凧の担い手が隠居した武家の好事家^{こうずか}（物好きな人）だったため、見た目以上に奥が深く、むしろ「芸」に近い世界を形成していたのです。

大人が真剣になって取り組んだ凧の世界をぜひご覧ください。



桜井凧 チョウ